

< 参考資料 >

目 次

1	検討経緯.....	72
2	金山の歴史.....	77
3	各種規制.....	80
4	土地利用.....	88
5	施設配置イメージ.....	91
6	公共施設等データ.....	94
7	各種データ.....	100
8	他都市事例.....	107
9	金山地域のまちづくりと広域連携イメージ.....	111

1 検討経緯

(1) 金山駅周辺まちづくり構想懇談会開催要綱

(設置)

第1条 平成14年の金山北地区整備計画策定から10年以上が経過し、今後の金山駅周辺の新たなまちづくり構想を策定することを目的として、金山駅周辺まちづくり構想懇談会（以下、「懇談会」という）を開催する。

(所掌事務)

第2条 懇談会では、金山駅周辺まちづくり構想を名古屋市が策定するにあたり、多岐広範にわたる意見を聴取することを目的として、次に掲げる事項について検討をする。

- (1) 金山駅周辺の新たなまちづくり構想に関する事
- (2) 金山駅周辺の市有施設等の整備に関する事
- (3) その他懇談会において必要と認める事項

(組織)

第3条 懇談会は、まちづくりに関して識見を有する学識者及び名古屋市職員等の中から市長が指名するものにより構成する。

- 2 懇談会には座長を置き、座長は、委員の互選により選出する。
- 3 座長は、会務を総理し、懇談会を代表する。
- 4 懇談会には、オブザーバーを置く。
- 5 座長に事故がある場合は、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第4条 会議は、必要の都度、市長がこれを招集し、座長が、会議の議長となる。

- 2 座長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。
- 3 懇談会は、原則として公開する。ただし、名古屋市情報公開条例第36条ただし書に該当する場合は、この限りではない。

(謝金等)

第5条 懇談会の委員には、本市職員、オブザーバーを除き別表のとおり謝金を支給する。

- 2 委員には、会議出席のための旅費を支給する事ができる。
- 3 前項の規定により支給する旅費の額は、別表に規定する旅費の欄に掲げる級等に相当するとして、名古屋市旅費条例（昭和25年名古屋市条例32号）の規定を適用して算出する。
- 4 前条第2項により、委員以外の者が懇談会に出席した場合は、前3項の規定を準用する。この場合において謝金の額は委員と同額とする。

(事務局)

第7条 懇談会の事務局は、名古屋市住宅都市局都市整備部まちづくり企画課とする。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、懇談会において協議の上、これを定める。

附 則

この要綱は、平成27年 5月26日から施行する。

別表（謝金等）

対象者	報酬	旅費
座長	日額13,500円	8級
委員	日額12,600円	8級

(2) 金山駅周辺まちづくり構想懇談会名簿

	所属等		氏名	備考
学識者	名古屋工業大学大学院名誉教授		松本直司	座長
	名古屋工業大学大学院准教授		鈴木弘司	
	株式会社緒方不動産鑑定事務所取締役		前川桂子	
行政	防災危機管理局	主幹(広域連携)	吉井一浩	第1～7回
		危機対策室長	半田修広	第8回～
	観光文化交流局文化歴史まちづくり部文化振興室長		水谷薫	
	観光文化交流局観光交流部観光推進室長		上田 剛	第6回～
	住宅都市局都市計画部都市計画課長		横地玉和	第1～7回
			山本寛	第8回～
	住宅都市局都市計画部交通施設管理課長		木下隆文	第1～7回
			石川孝二	第8回～
	緑政土木局企画経理課主幹(企画)		酒井雄一	第1～7回
			加藤人士	第8回～
	交通局企画財務部主幹(企画調整・外郭団体)		川原田真弓	
	交通局営業統括部資産活用課長		真野博之	第1～7回
			若林伸忠	第8回～
	交通局営業本部自動車部自動車施設課長		福井伸彦	
	交通局営業本部電車部電車施設課長		中島敬二	第1～7回
		平林直文	第8回～	
住宅都市局都市整備部まちづくり企画課長		田村正史		
オブザーバー	東海旅客鉄道株式会社総合企画本部企画開発部担当課長		吉田昌弘	第1～2回
			石井拡一	第3回～
	名古屋鉄道株式会社	グループ統括本部事業企画部企画担当課長	岸貴志	第1～7回
		経営戦略部課長(事業プロジェクト担当)	山本浩之	第8回～
	公益財団法人名古屋まちづくり公社経営企画室長		櫻木彰人	
	公益財団法人名古屋観光コンベンションビューローコンベンション部長		北折真人	
中区役所区政部地域力推進室長		豊島一晴	第3回～	
熱田区役所区政部地域力推進室長		園部裕美	第3回～	

※敬称略

事務局

住宅都市局都市整備部まちづくり企画課

(3) 検討経緯

回	開催年月日等	議題
第1回	平成27年 6月15日(月)	1. 座長の選任 2. 昨年度の主な調査内容について 3. 構想策定までのスケジュールについて 4. 構想(素案)の骨子について
第2回	平成27年 7月29日(水)	1. 第1回懇談会の確認事項 2. 金山地域の現地視察・意見交換 3. アンケート(案) 4. 金山駅周辺まちづくり構想(素案)
第3回	平成27年 9月3日(木)	1. ラゾーナ川崎の事例紹介 2. 金山駅周辺まちづくり構想(素案)
第4回	平成27年 10月29日(木)	1. 第3回懇談会での確認事項 1) 渋谷ヒカリエ等(事例紹介) 2) 金山地域に関する人の動き 3) 金山の生活シナリオ 2. 金山駅周辺でのアンケート調査結果 3. 金山駅周辺まちづくり構想(素案)
第5回	平成27年 12月15日(火)	1. 第4回懇談会での確認事項 1) アンケート追加集計結果報告 2) 主な官民連携事業スキーム 2. 金山駅周辺まちづくり構想(素案)
第6回	平成28年 2月5日(金)	1. 前回の確認事項について 2. 構想(素案)について
第7回	平成28年 3月22日(火)	1. 構想(素案)について
第8回	平成28年 4月26日(火)	1. 構想(素案)について 2. 今年度のスケジュールについて
第9回	平成28年 7月6日(水)	1. 構想(素案)について 2. シンポジウムの概要(案)について
第10回	平成29年 2月14日(火)	1. シンポジウムの開催結果について 2. 構想(素案)について

(4) シンポジウムの概要

①開催日時

【シンポジウム】

平成 29 年 1 月 15 日（日）14 時～16 時

【特別展示】

平成 29 年 1 月 7 日（土）～平成 29 年 1 月 15 日（日）

②開催内容

【シンポジウム】

14:00	開会あいさつ
14:10	第 1 部：基調講演 名古屋工業大学名誉教授 松本直司 氏
14:45	第 2 部：金山駅周辺まちづくり構想（素案）について 名古屋市住宅都市局まちづくり企画課 田村正史
15:30	第 3 部：質疑応答
16:00	閉会あいさつ

【特別展示】

- ・金山駅周辺まちづくり構想（素案）の内容をパネル展示
- ・金山の歴史に関するパネル展示
- ・モニターを設置し、金山地区のまちづくりを語る会で制作したムービーの上映
- ・アンケート及びロゴ投票所の設置

③参加者・アンケート提出状況

	シンポジウム	特別展示	合計
参加者数	107 人	—	107
アンケート提出数	73 人	80 人 (内 61 人はロゴ投票のみ)	153
意見件数	96	12	108

2 金山の歴史

(1) 金山地域の沿革

年	月	地域内事項	月	関連事項
1889 (M22)		国鉄東海道線開通、金山を通過		
1908 (M41)		名古屋電気鉄道 熱田線 (栄町～熱田駅間) 開通、金山を通過		
1944 (S19)	9	名古屋鉄道金山駅開業 (翌年、金山橋駅に改称)		
1950 (S25)		金山体育館オープン		
1962 (S37)	1	国鉄中央線金山駅開業		
1967 (S42)	3	地下鉄金山駅開業、金山～栄間開通		
1969 (S44)				名古屋市人口 200 万人突破
1971 (S46)		名城線、名古屋港駅まで延伸		
1972 (S47)		名古屋市民会館オープン		
1974 (S49)				市電の全線廃止
1980 (S55)	7	戦災復興土地地区画整理事業 (熱田第1工区換地処分)		
1985 (S60)		地区総合整備地区指定		
1987 (S62)		金山総合駅計画を基本合意、工事協定締結		
1989 (H1)	7	金山総合駅開業 名鉄金山駅移転、JR 東海道線新駅開業、金山連絡橋 (自由通路) 完成	7	市制施行 100 周年 世界デザイン博覧会開催
1990 (H2)			7	名古屋国際会議場完成
1991 (H3)			7	(財)名古屋都市センター設立
1997 (H9)		名古屋市音楽プラザ竣工		
1999 (H11)	3	金山南ビル完成、南口駅前広場完成		
2004 (H16)	6	交通局 ループ金山オープン	10	地下鉄名城線環状化
2005 (H17)	3	アスナル金山オープン	2 3	中部国際空港開港 愛・地球博開催

(2) 航空写真

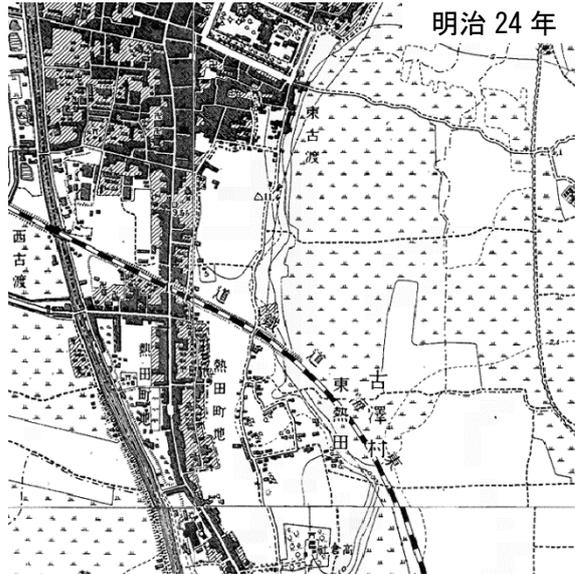
<1962 (昭和 37) 年> 総合駅化前



<1989 (平成元) 年> 総合駅化後



(3) 年代別地形図



(資料) 国土地理院